

2009年度 カッコウ調査 報告書

日本野鳥の会 郡山支部

郡山市の鳥『カッコウ』の飛来数調査は、今年で16年目を迎えた。この間の取り組みは必ずしも平坦な、楽なものではないのだが、多くの小・中・高等学校児童生徒と市民の協力と激励に支えられてこそ継続してこられた調査ではあった。16年という時の経過は、自然環境や市街地形態や交通状況を大きく変えているので、調査方法・データの解析など検討すべき点も多いが、いままでの調査結果と比較・対照する都合上、ほぼ当初の手法を引き継いでいる。

本年度調査の概略とその結果を以下に示す。

1. 調査の趣旨 郡山市の鳥がカッコウであることに因み、小・中・高等学校の児童・生徒および一般市民の協力を得てカッコウ調査を行うことにより、野鳥愛護と自然保護の啓蒙にも資する。

2. 調査期日 2009年6月10日 午前7時から7時5分までの5分間。

3. 調査方法 郡山市内の各小・中・高等学校の児童・生徒へのアンケートによる。アンケートの要点は、上記時間内にカッコウの声を聞いた（姿を見た）かどうか。

4. アンケート用紙の送付数 各学校生徒数の約1/5を目安に送付

小学校	59校	4580枚	(前年 4580枚)
中学校	29校	2400枚	(2400枚)
高等学校	16校	2660枚	(2660枚)
野鳥の会会員その他		360枚	(360枚)
総計		10000枚	(10000枚)

5. アンケート返送数

小学校	55校	2426枚	(前年 2162枚)
中学校	21校	1884枚	(1710枚)
高等学校	13校	1182枚	(710枚)
野鳥の会会員		237枚	(168枚)
総計		5673枚	(4748枚)

	返送率	【56.7 %】	【47.5 %】
6. アンケート回答の集計		(2009年度)	(前年)
① 規定時間内確認 (姿を見た・声を聞いた)	514 (9.1%)		487 (10.3%)
② 時間内確認なし	4793 (84.5%)		3999 (84.2%)
③ 不定期確認あり	1730 (30.4%)		1717 (36.2%)

7. 時間内確認地点のコンピューター入力と地図上への点打。

6—①の 514 地点を同一地域毎に集約整理。さらにこの地点を 16000 分の 1 の地図上に赤印で点打する。ただ確認地点標記が不十分・不正確なために、地図上に点打出来ないものもあって、確認数と打点数は一致しない。

8. 各打点が同一個体か異個体かの判定

1つの円に出来るだけ多くの打点が含まれるように、そして円どうしが交差せず、しかも出来るだけ少ない数の円で、全打点がいずれかの円に含まれるような円を描く。

ただし確認は複数者によることを原則として、1つの円には2個以上の打点を含むように作円する。

前年までの調査結果と比較・対照するためにも、前年に近い地域での円の大きさは、前年とほぼ同じ大きさの円を用いる。

円の大きさ(半径)はそれまでの予備調査 ... 【カッコウの声の聞こえる範囲】... を考慮して

市街中心部	300 m	
市街部	400 m	
郊外部	500 m	の3とうりとする。

1つの円内の各打点は、5分間という短い時間、カッコウの声の到達距離、そしてこれまで観察された他の場所への移動の習性等を考えて、同一個体と見る。

9. 大部分の打点を囲むために描かれた円の数

原則的には複数の打点を含む円を規定適合円とする。

A	規定適合円	49
B	単独打点円	10

ただ B ポイント付近の前年までのデータでは、各ポイントとも複数者確認がなされており、今回は規定適合ポイントと見なす。

したがって今回はすべてを適合円と見る。すなわち $A + B = 59$

調査の大部分はカッコウの鳴き声を確認手段としているが、鳴くのは雄であり、それは縄張り主張であり、雌への求愛でもあることから、この時期1つの円内には雌雄1つがいのカッコウがいるものとする。

10. 2009年度のカッコウ生息数

以上のような条件を前提として、郡山市の市街地域では

$59 \times 2 = 118$ 羽 のカッコウがいた

と推計する。

【考察】

- ① アンケート用紙の各学校送付枚数は、今年も昨年と同じ枚数。これは年度当初の各学校生徒数を把握し切れないので、前年のものをつかったため。

返送数は5673枚で送付数の56,7%。これは前年度の4847枚・47,5%より928名も多い人がカッコウ調査に参加してくれたことでもある。

カッコウの規定時間内確認は514名で調査者の9,1%、これは前年度の487名より27名多いのだが、前年度確認率は10,3%だから、1,2%下がっている。調査者が900名以上増えたのに、確認者はわずか27名ならば、残りは当然ながら非確認者で4793名84,5%がこれにあたる。

- ② 9.で描出できた生息ポイントは、59ポイントで、ほぼ昨年と同じような場所で同じ程度に描出出来たが、前年の67ポイントよりも8ポイント(カッコウ数で16羽)少ない。

8ポイント・16羽減は、昨年比較では大きいとも言えるが、毎年の単独打点の処理や描円のずれなどを考慮すれば、誤差の範囲には入り、1998年以降の調査データから見ると、2005年をのぞいてはほぼ安定した推移をつづけているといえる。

- ③ 生息ポイント図で、空白域が、毎年ほぼ同じ地域に現れているが、(喜久田下伊豆地区、喜久田早稲原地区、日和田八丁目地区、安積町牛庭地区 など) 広く水田・畑地や工業団地などで、観察者の少ない場所であり、また野鳥の営巣には適さない場所でもあろう。出来ればこれらのポイントで2~3時間待機してカッコウ飛来の存否を確かめて見たいところではある。

11. この地域(市街地)に含まれない地域…郊外地域

使用地図が16000分の1の郡山市主要部図であるため、次の地域は別地図での処理とする

- ① 湖南地域
- ② 熱海・逢瀬・片平・三穂田地域の一部
- ③ 西田・中田・田村地域の一部

12, 郊外地域の打点処理、および集約円

		集約円の数	
①	地域	3	(昨年 5)
②	地域	14	(10)
③	地域	15	(14)
計		32	(29)

郊外地域でのカッコウ生息数

$32 \times 2 = 64$ (昨年 58)

郊外地域にかかわる若干のコメント

郊外地域の打点空白域が広いのは、山林・原野・水田など、人家・集落の無いところ、すなわち調査者のいない、あるいは少ないところで、カッコウがいないということではない。必然的に複数確認は難しいので1打点 = 1集約円でも計測数に入れる。したがって、市街地域と郊外地域を機械的に合算してもあまり意味がない。

市街地域にくらべて郊外地域でははるかに広い面積を占めていながら、調査者のいる面積は、はるかに小さい。ここでは増えた、減ったをいうのではなく、郊外地域の集落等の近くで64羽を確認した、と読み取るにとどめる。

阿武隈川の東にはカッコウがいない(少ない)とされてきた伝聞は、ここ数年のデータではまだなんとも言えない。ただ地域を絞って見ると、カッコウを聞かない地域があることも確からしいが、今後の調査課題でもある

13, カッコウ調査、次年度に向けて

2004年策定の郡山市環境基本計画では、生物多様性保存の一つの環境指標としてカッコウ114羽が設定され、これに向けて生態系維持・回復に努める、という取り組みが今年2009年でひとまずの終息を迎える。

この間、市と野鳥の会は協力して調査活動や五百淵の環境整備にあたってきた。またカッコウ調査の趣旨でもある野鳥愛護や自然保護の啓蒙には、毎年の多く児童・生徒・市民が好意を持って協力してくれている様子が、毎年の調査コメントに数多く

寄せられていることでもわかる。

これからは市も民間も、環境を大きく変えるような開発は無いものと思いたいが、雑草→昆虫→野鳥といった生態系の基盤が、生物多様性の展開基盤でもあることに認識を広め、深めながら、カッコウ調査を含めた活動を継続し、同時に市の環境指標にも、再度何らかの具体的な目標の設定をお願いし、取り組みの手がかりにしていきたい。

14. 終わりに

今年度のカッコウ調査も、多くの児童・生徒・市民を始め、職場あげてのご協力などのおかげでまとめあげることが出来た。

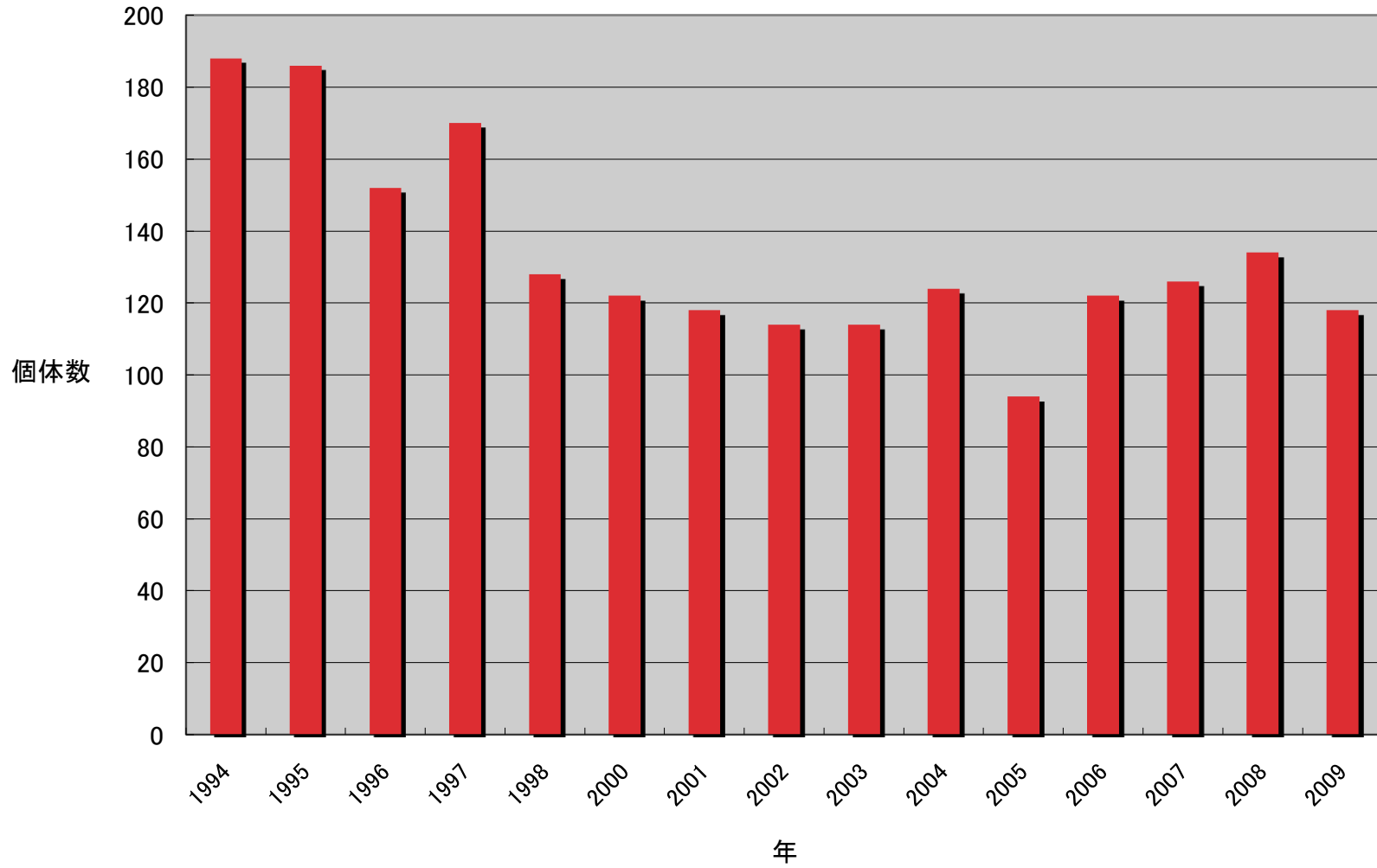
特にアンケート用紙を増し刷りして、より多くの協力者を確保してくれる学校や職場には、心から感謝申し上げる。

音楽都市郡山といわれるが、5月から7月にかけて30万の人が住む大都会で、これほどどこにいても『カッコウ』の鳴き声が聞こえる都市は無いと聞く。

『市の鳥カッコウ』がお題目だけでなく、『爽やかなカッコウの聞こえる街郡山』であり続けるよう、全市民のものとしてそれが誇れるよう、これからも頑張りたい。



郡山市街地におけるカッコウの推定生息数の変動



2009年 カッコウ調査 コメント

- ◇ 阿武隈川と逢瀬川の合流附近のサイクリングロード（横塚側）で、午前11時頃
カッコウの鳴き声を聞きました（6/10ではありませんが）。 （阿久津町）

- ◇ 3/22 ツバメ初認 5/19 カッコウ初認 （安積町）

- ◇ AM 4:30 1羽 AM 6:10 1羽 （安積町）

- ◇ 5/19 に鳴くのを聞いた。 昨年より4日程速かった。
6/10 は夕方に鳴いた。 （安積町）

- ◇ 小学生の時に五百淵公園でバードウォッチングの会に参加（2年間）しました。
なつかしいです。 （安積町）

- ◇ 5/25 朝7:27 カッコウ きこえましたよ。 ××××さんへ
今年初めてこういうプリントを娘がもってきて、嬉しく思いました。
いつもならテレビ付けてあわただしい朝ですが、この企画のおかげで、何日も
前から10日ね、10日ねと心待ちにしたこと、当日はテレビを消して親子共に自
然に向かって耳を澄ませる時間を持つてました。とても有意義なひとときでした。
企画して下さいありがとうございます。 （安積町）

- ◇ 柴宮神社で毎年鳴いています。朝よりも昼夕方に鳴くことが多いです （安積町）

- ◇ この日は天気のせいか、日中鳴き声は聞くことができませんでした （安積町）

- ◇ 夜または夜中にホトトギスが鳴いている。（少しウグイスに似た鳴き声がある）
キジがよく出てくる。家の手前の林に鳥の巣がある。 （安積町）

- ◇ 日曜日に毎週聞こえます。 （安積町）

- ◇ 点線の範囲内、定時刻前後1 時間内忙しく移動しながら鳴いてました。ペアで
飛んでいるのも確認。 また一方のカッコウの声・姿のあった範囲。
（として其の範囲を点線で図示した永盛小一帯の地図のFAX情報、その他の
情報も記載されているが紙面の都合で省略） （安積町）

- ◇ 熱海町を流れる五百川は二渡地区附近から三丁目（簡保センター）附近まで
水中生物が激減しているのではないかと思います。カッコウはもちろんです
が、昔庭に来ていたオナガやイカルも姿を見せなくなってしまいました。
南側の斜面にはオオルリなども確認できたのですが、少しずつ自然が失われて
いくようで、寂しい思いをしております。川岸にいたハクセキレイも、今では
すっかり街中の鳥になってしまいました。心配なのは、昔にくらべてスズメの

数が減っていることです。調査の結果を楽しみにしています。 (熱海町)

◇ なぜ、うねめ にはツバメが来ないのか？ (うねめ町)

◇ 去年は家にツバメが巣を作っていたのに…… (逢瀬町)

◇ 今年は例年になく姿は見え、声もきけないです。ピ ピ ピ など鳴き、二羽で飛んでいることもあります。数が少なくなったように思います。結局6月10日は午前9時まで聞けませんでした。 (大槻町)

◇ 5/23 から毎日鳴いている。 (大槻町)

◇ 学校の林附近で聞こえる感じです。ツバメは柴宮幼稚園には毎年巣を作っているようです。朝日が丘小学校附近には、キジやカモも田んぼの周りを歩いていたりします！ (大槻町)

◇ 6/9 夕方にも鳴き声。 (大槻町)

◇ ホトトギスは鳴いていた。 (大槻町)

◇ 5月末から毎年カッコウの鳴き声がたくさん聞けて「春が来たんだナー」と嬉しく思います。実家(東京)ではあまりきけないので…。 (大槻町)

◇ 10分前には聞こえたが、きめられた時間には聞こえなかった。みみをすましてみると、いろいろな鳥の音が聞こえた。 (大槻町)

◇ 情報になれば良いのですが… 安積町日出山字神明下 52-1では毎年ツバメが巣を作っています。(ここ15年間) (片平町)

◇ 今年も調査御苦労様です。 自宅周辺にはウグイス・オオヨシキリが20年前位からずっと同じ場所に住んでいることに気づきました。私はまだ入会もしていませんでしたが、オオヨシキリをよく見にいきました。モズは団地の右側の林に5~6年前からいます。カッコウもこの時期朝・夕鳴き声を聞くことができますが、近年はなかなか姿を見せてくれません。オオヨシキリの大切なアシ原は、一時はほとんど宅地になり、消えてしまいました。しかし強いですね。去年あたりから音路のVチエン近くの空き地で、ぐんぐんのび広がっています。おおよしきりも4~5羽はいます。現在はヒバリ・カワラヒワ・カモ等たくさんの鳥がいますが、それも一時の喜びかと不安になりますね。6月11日 pm17:27 今カッコウが遠くで2声カッコーカッコーと鳴きました去年9月21日の「アカトンボ」のお話に参加できずとても残念です。
私はムシが大好きです。 (喜久田)

◇ ツバメの巣の赤ちゃんが高いところなのでなかなかみれないです (希望ヶ丘)

- ◇ 5年ぶりに家に来ました。ただいま子育て中のです。 (桑野4)
- ◇ 家の小屋（作業場）にはここ10数年ツバメが巣を作っています。このところ何年も車を入れられず（フンが落ちるため）外に車を止めています。毎日帰ってきたのを確認してからシャッターを降ろしています。 (湖南)
- ◇ ヒヨドリもいる。ウグイスではない緑色の羽の鳥がいる。 (小原田3)
- ◇ 今年の自宅で聞いたカッコウの初鳴きは 5/28 でした。今年は特に近くで鳴いてくれています。朝は 5時頃～7時頃、午後は 3時頃～5時近くまで、隣家のアンテナでよく鳴きます。本日（10日）は4時半頃、1分間ほど鳴いていたところにもう1羽（メスと思われる）飛んで来て2羽とも飛んで去っていきました。 (菜根5)
- ◇ 6/2（火）夕方 6時50分に近くでカッコウが鳴いていました。
6/3（水）夕方 4時45分 6/8（月）朝 6時40分 10時55分
6/9（火）朝 7時 9時40分 12時 3時15分 (菜根4)
- ◇ とんりの家の木にモズがうろうろしてます。 (咲田)
- ◇ 午後や夕方にも聞こえます。6/9日は夕方 6時～夜 7：30頃までときどき聞こえました。 (咲田2)
- ◇ 6/4 鳴き声を聞く。6/11午後4：8 近くで鳴く。午後5：45近くで鳴く (静町)
- ◇ カッコウは大分前から鳴いています。家のアンテナによくとまってなき声を聞かせてくれます。今朝は残念ながら聞けませんでした。（くもりだったからでしょうか？）日中でも天気の良い時など元気に鳴いています。 (静町)
- ◇ カッコウはどうして朝しか鳴かないのですか（大成小） (静町)
- ◇ 6/10 AM 7：45 5分間くらい鳴いていました。 (島2)
- ◇ 5月はじめ頃に、もう少し早い時間に聞いた。 (島2)
- ◇ 昨年同様、今年もカッコウの数は少なく思います。ツバメも昨年は近くで営巣しているのを2ヶ所みましたが、今年は1ヶ所だけになりました (昭和2)
- ◇ 6月2日夕方 6：40 頃ことしはじめて聞きました。 (台新2)
- ◇ 郡山中央工業団地の鉄工団地谷田川附近で、毎日朝から夕方までカッコウが鳴いているし、鳥も実際に見ています。 (田村町)

- ◇ 玄関にツバメの巣があり、ツバメの子供が7ひきうまれた。 (田村町)
- ◇ 昨年は1回も聞くことができなかったが、今年は6月10日以前に2回聞くことができた。 (鶴見坦)
- ◇ 昨日はAM 4:47に聞きました。 (富田町)
- ◇ 今日はテッペンカケタカと鳴きました (このところ毎朝) (富田町)
- ◇ 平日より、日曜の朝にはよく聞く事がある。近くに川がありソの周辺から聞こえる。 (富田町)
- ◇ いつもお世話になっております。先日地域の方とお話した際に「最近(ここ何年か)カッコウの鳴き声を聞かないと思っていたが、今年はよく聞く。何か変わった事が逢ったのだろうか」と、おっしゃっていました。
調査の日は、残念ながら海老根地区では聞かれなかったようですが、今年はよく鳴いているようです。私の家の方でも今年はよく聞きました。環境に何かいい変化があったのだといいな、と思いました。 [小学校教] (富田町)
- ◇ 出張先でカッコウの鳴き声を聞きました。石川町。古殿町。二本松市。
アンケートCについて。深夜窓を開けていて聞こえました。信号機等の人工的鳴き声には思えませんでした。鳥類であつても夜に鳴くものなののでしょうか。不明ですが聞こえました(2回程)今の所2,3日前の夜だけです。 (虎丸町)
- ◇ 6/10(水)の朝カッコウの声は聞こえませんでした。6/8(月)の夕方なら聞きました。自宅ではなく台新のあたりでした。 (中野1)
- ◇ 6/3 お昼頃にカッコウが住宅の屋根の上で鳴いていました。 (七つ池)
- ◇ ツバメは今年で3度目です。1年目は産まれたのに、鳴き声と何かがきて食べられたり巣からおとされたりで残念。2年目は5羽が無事育ちました。昨年は来なかったのに今年来ています。本日(6/10)巣の下に卵の殻が半分落ちています。うまれたのかしら? 「ヘビが来ない」という臭いのする粉を買ってきて巣の下に撒きました。毎年同じツバメなのですか? どうして分かるのでしょうか? 同じ巣を使うなんて頭がいいんですね!
- ◇ 我が家にはスズメがずっと住み着いています。スズメはいつ頃産卵期なのか? 常にいるので分かりません。家の正面側と裏側にいるのは別の家族?
- ◇ *ウグイスも鳴いていますが、渡り鳥ですか? 鳴き声が聞こえない時期がありますよね。姿は見た事はありません。
*田のちかくではハクセキレイが飛んでいます。
*キジの声も聞きます。ハトもいます(竹やぶの中)

* まだまだ声がしても姿が見えない鳥がいます。どんな鳥か知りたいです。
こどもではなく母親から (西田町)

◇ 今年は6/20頃三声鳴いたのを聞きました通過中かとおもいます。
一昨年から聞いていません。 (麓山2)

◇ * 今年のカッコウの来るのが昨年より10日遅かった。日和田東部では、土手のヨシ類が野焼きでなくなり、オオヨシキリが鳴かない。
* ガビ鳥が多くなり、またヨタカ・アカゲラ・アオゲラが増した。
* ツバメは巣を作りません（ヘビが多い地区なのでないかと思う）
* フクロウが昨年から見られるようになりました。アオバズクは5年前から来ません。林がなくなりました
* ホタルが3年前から後の田んぼで見られます。タニシ・ドジョウ・カワシジミも増えています。
* ホタルブクロ・カワラナデシコの花は少なくなりました。
※今年のカッコウ・ホトトギスが少ないようです。 (日和田)

◇ 毎年家の車庫に巣が2つ作っており、そこに卵を生んで巣立っていきます
今年も5羽巣立っていました。もう1回卵を生みにくると思います (日和田)

◇ ちょっと違う場所（同じ日和田町内）では聞いた事があります。 (日和田)

◇ 富久山での初鳴き 八山田北久保で5月20日、久保田金堀田及び麓山で5月22日でした。 3月20日金堀田及び3月22日麓山でジョウビタキのつがいが見られました。 (富久山町)

◇ 6/10 午前5:50 ~ 午前6:00頃まで鳴き声を聞いた。 (富久山町)

◇ 6/10 6:15に鳴いていました。「カッコウ カッコウ」を5回くらいくりかえして鳴いていました (富久山町)

◇ 少し離れたところから聞こえてきます。6/10 は7:27に聞こえた。
家のすぐ近くで夜明けと共にオオヨシキリが鳴き始めます。以前は池だった所が干上がって、今はヨシが生い茂っており、高い木の枝や電線にとまって一日中鳴いています。ホトトギスの鳴き声も少し離れたところから聞こえて来ます。
(富久山町)

◇ この八山田周辺では鳴き声が聞かれます。最近では6月6日（土）9時少し前に鳴いていました。
祖母が住んでいる喜久田では、日中や夕方でも鳴き声が聞かれます。民家の屋根のてっぺんでシッポを振りながら鳴いている様子を見ました。(富久山町)

- ◇ 家の玄関先で巣を作る準備をしていましたが（土を運んで少し形になっていた）きっとスズメだと思うのですが、壊されてしまいました。とても残念でした。 (三穂田町)
- ◇ 昼のほうが鳴いていると思います。 (三穂田町)
- ◇ 先日カモの卵のことでお電話した者です。突然の電話にもかかわらず、丁寧にいろいろ教えていただきありがとうございました。
その後親鳥は巣へ戻らず、残念ながら卵はやはり死んでしまったようです。子供達が周りで遊んでいた時、声はかけたのですがもっと強く、何度も言うべきだったかなあと考えたり。子供なりの優しさから、ビニールをかけたり、好奇心から毎日何度も様子を見に来るのをやめさせるべきだったと思ったり。巣に残った卵もどうしようかと考えたのですが、そのままにしています。子供達が、親鳥がいなくなり卵がそのままずっとある事で何か感じてくれたらなあと思っています。八山田もどんどん開発が進み、野生の鳥や動物たちが生きていく環境がどんどん失われていく事を実感した出来事でした。これを機会に、子供達とも人間ができる事を考えていきたいと思っています。
本当にありがとうございました。 (八山田)
- ◇ 今年はカッコウの声も少なく、またツバメも現時点では少ない感じがします (八山田)
- ◇ 並木では2年前まではキジもよく見かけましたが、この頃は「ケンケン」という鳴き声も聞きません。 (並木2)
- ◇ 郡山市の咲田橋あたりの桜の木の辺りから聞こえてきます。あとよく桜木町の辺りから聞こえます。 6/10 の 7:00 より前にも聞こえました (若葉町)